

令和6年度 大阪府立東大阪支援学校 第3回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立東大阪支援学校
校長名	藤野 洋子

開催日時	令和7年2月19日(水) 10時00分～12時00分
開催場所	大阪府立東大阪支援学校 1階 会議室
出席者(委員)	家門 鉄治(会長)、内田 裕子(委員)、大畑 素郎(委員)、加藤 奈津子(委員)、渡久地 綾子(委員)、中西良介(委員)
出席者(学校)	藤野 洋子(校長) 坂原 タ子(事務長) 遠藤 真美(教頭) 前田 優 (教頭) 坂下 嘉彦(首席) 小島 雅武(首席) 大石 尚志(首席) 豊田 直人(首席) 中野 悠(指導養護教諭) 三ノ浦 隆史(小学部主事) 毛利 琴美(中学部主事) 能口 登志子(高等部普通課程 部主事) 久保 茉由子(高等部生活課程 部代表)
傍聴者	保護者1名
協議資料	下記の議題に関する資料及び意見書
備考	

議題等(次第順)
(1) 校長挨拶 (2) 「学校教育自己診断アンケート」の分析状況について (3) 「令和6年度 学校経営計画」の達成状況について (4) 「令和7年度 学校経営計画案」について (5) 「第2回授業アンケート」について (6) 「令和6年度 進路の現状(まとめ)」について (7) 意見交換 (8) 教頭挨拶
協議内容・承認事項等(校長より内容説明)
(1) 校長挨拶 (2) 「学校教育自己診断アンケート」の分析状況について ・集計結果から学校として肯定的な回答の数値を引き上げたい項目や重要な項目について、2点を重点に分析・検討。分掌部会・学部会・グループ会議等で課題改善に向けて意見を出し合う。 ・ICT機器について 授業実践の発信をしていくことで、学校での利活用の状況について保護者の理解につなげる。 ●「組織力の向上」についての項目 【項目 26】 「イノベーションミーティングにて、学部を越えた教職員の意見交換を行い、職場環境の改善につなげている」 (3) 「令和6年度 学校経営計画」の達成状況について ・3学期の取組の様子を写真や動画で見ていただきながら、説明。

(4)「令和 7 年度 学校経営計画案」について

- ・「他校からの学び」および「中期的目標」について、重点取組を中心に説明を行い、承認をいただいた。

(5)「第2回授業アンケート」について

- ・資料に基づき、説明。

(6)「令和 6 年度 進路の現状(まとめ)」について

- ・資料に基づき、説明。

(7)意見交換

- ・下欄に記載。

(8)教頭挨拶

委員からの意見の概要

・「生命の安全教育」で SNS の授業に取り組まれたことは、とてもよいことだと思う。児童生徒自身が学ぶことの重要性と共に、保護者の方にも知っていただくことは大切なポイントとなるので、ぜひ、保護者との連携を継続していただきたい。

・学校教育自己診断アンケートの教職員結果で「気軽に相談できるような職場の雰囲気」の肯定的数値が 84%から 76%に変化していることの分析はどのようにされていますか。

→他項目の「教職員での日常的な話し合い」の肯定的数値が 92%、「学部・学年・分掌内での連携・情報伝達」の肯定的数値が 81%であることから、公的な会議での話し合いはできているが、時間的な余裕や心理的な余裕が足りていないことが要因での変化と考えている。対策として、業務の平準化や学部・学年を超えた小さなグループでの意見交換ができる場の設定・環境整備を考えている。また、すでに 12 月と 2 月に「イノベーションミーティング」を実施した。

・保護者として先生方が夢を語り合うイノベーション会議は、とてもうれしい。同時に保護者同士も話をしてつながっていききたいし、先生方とも話をしてつながっていききたいと思っている。学校が、活性化している感じや改善されている感じが伝わってきて、すごいと思う。

・「当事者の子どもの意見を聞く」ということも大切な観点。自校でも教職員の「マインドセット」変容を意識しながら学校作りを進めている。

・事業所でも「子どものため」という柱で、「子ども・保護者・職員」が「思いを合わせる」ことを大切にしている。「教育と福祉の連携」ということは、とても大切なことだと考えている。学校と地域福祉事業所が直接、連携できるようなことも期待している。

→本校で可能な限り、研修会等を公開していきたい。災害対策の観点からも福祉事業所との連携は更に必要な状況であり、福祉と教育の連携について検討していきたい。

・就学前施設として、今年度も貴校の取組（緊急対応シミュレーション・大災害時の取組）を参考にさせていただく機会があり、連携できてよかった。進路の実情も知ったうえで、今 後も連携していきたい。

・今年度、「防災学習会」を地域に公開していただき、本校の教員も参加させていただいた。新しい視点でたくさんの学びがあり、さっそく自校の廊下や教室を災害の観点で見直した。今後も公開していただけると助かる。

・外部人材活用について、具体的な例を教えてほしい。

→「絵本の読み聞かせ活動」「音楽演奏」「企業による出前授業」等、具体的な活用例を報告。

次回の会議日程

日時	令和7年7月中旬
会場	大阪府立東大阪支援学校 1階 会議室